



2019年9月12日 第2388回例会
9月第2例会

Rテーマ ROTARY:ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ

「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」

◆ 会長時間 ◆

斉藤会長



9月は「基本的教育と識字率向上月間」とともに日本独自の「ロータリーの友月間」でもあります。本日は『ロータリーの友』の概要についてお話しします。

国際ロータリー（以下R I）本部で編集・発行しているR Iの機関誌が『The Rotarian』。『ロータリーの友』はロータリー地域雑誌です。ロータリー地域雑誌は全世界に32誌あり、『The Rotarian』と地域雑誌を合わせて『Rotary Global Media Network』と呼ばれています。各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、『The Rotarian』から指定される記事を、その地域で使われる言語に翻訳して掲載しています。また、指定された記事以外にも、読者が興味を持ちそうな記事、その雑誌が発行されている地域でのロータリー活動の参考になりそうな記事を転載することがあります。

『ロータリーの友』は、R Iの許可を受け、Rotary Global Media Networkの一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての『友』は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブがR Iと直結していると実感するためにも必要な媒体です。2013年規定審議会で、ロータリー地域雑誌について、会員は印刷媒体か電子媒体のいずれかを選択して購

読することができるようになりました。それを受けて、ロータリー友委員会ならびに一般社団法人ロータリーの友事務所では、電子版の『友』を2014年1月号から発行しています(www.rotary-no-tomo.jp)。

● 会務報告

加藤幹事

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、よろしくお祈りします。

※地区事務局から令和元年8月九州北部豪雨災害に対する義捐金について要請があり、全会員から一人500円を10月会費で徴収し、スマイルボックス特別会計より6,500円をプラスした合計50,000円を送金する旨理事会にて承認いたしましたので、ご協力をお願いいたします。

※他クラブ例会臨時変更

9月27日(金) 広島城南RC 夜間例会に変更

9月30日(月) 広島東南RC、広島中央RC

夜間例会に変更

★ 青少年交換受入学生

(月例報告書8月分)

国際ロータリー第2710地区

2019-2020年度青少年交換受入学生

Vani Suresh

◎健康状態について (About your health condition)
My health is very good. I am staying hydrated and I like Japanese food. I have not felt sick at all.

◎通学・勉強状況について (About your school life)

School life is going very well. My homeroom teacher is very supportive and my schedule includes Japanese cultural classes like Sado and Shodo which are very interesting. I am making some friends, which is sometimes hard because my Japanese is not good, but hopefully soon it will become easier.

◎家庭生活について (About your life with your host family, etc)

Life with my host family and at home is fantastic! My host family is very kind and everyone is very supportive of me. All the food my host mother makes is delicious and everyone is helping me learn Japanese faster.

◎行事参加状況 (About events you joined (Inc. where.when.etc))

My family took me to Miyajima for Hanabi Taikai on August 24th. It was spectacular! It was incredible being so close to the giant fireworks and see them come straight out of the water. On August 22nd I went to Nishi Hiroshima's Rotary club meeting. It was the day of the governors visit and it was very nice to meet everyone. That night, I also had a Rotary welcome party at Ganesh restaurant.

◎旅行・見学等の参加について (About trips (Inc. where.when.etc))

On August 24th I went to Miyajima with my host family. Besides the fireworks event, my host family took me to see the Itsukushima Shrine and it was beautiful.

◎その他全般、問題点など (Questions, problems, etc)

I have had no issues since arriving in Hiroshima. I am enjoying the first month of my exchange a lot. Thank you again to Rotary and my host family for hosting me!!

~~~~~

2019-2020年度青少年交換派遣学生

奥田 麟太郎

◎あなたの健康状態について

良好です。しかし、ホスト先がベジタリアンな

ので肉魚を家で食べるできません。時々お肉を腹一杯たべて肉力をつけたいことがあります。そのときはホストに言って外食に連れて行ってもらっています。

◎通学・勉強状況について

学校と家の往復はバスを使っています。バスに乗ることができなかった場合は、ホストに迎えに来てもらいます。

勉強状況は、今のところは良好です。学校では、English Support (英語)・Pre Calculus (数学)・ceramics (陶芸)・Food Nutrition (料理)・Cinema Society (映画)・Japanese (日本語)の計六つの科目を選択しています。はじめは社会や、科学などの座学中心の科目を選択していましたが、実技を楽しむ科目に変更しました。日本語のクラスつながりで数人ですが仲良くしてくれる友達をつくることができました。Japanese (日本語)の細井先生という方にとってもお世話になっています。科目選択をするときに的確なアドバイスをもらいました。英語を聞くことには慣れてきましたが、自分から言いたいことをしっかりと話すことは、まだ少し難しいと感じています。

今後は活動範囲を少しずつ広げてテニス関係の友達を増やしていきたいと思います。

◎家庭生活について

Sureshファミリーはとてもいい方々です。おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に住んでいる大家族です。

毎日規則正しい生活ができています。弟と部屋をシェアしており、弟が9時頃にベッドに入るので、私も少し遅れてベッドに入っています。毎朝、6時過ぎに起床し、7時過ぎのバスに乗って登校しています。放課後は家で過ごすことが多いです。数学や英語の宿題をして、本を読んだり、弟と外でキャッチボール、バスケットボール、映画を見たりしています。日本より時間がゆっくり流れているように感じます。とても優雅に過ごしています。

休日はサンマテオのダウンタウンに行ったり、サンフランシスコで博物館に行ったりします。お母さんがインド舞踊の先生なので、毎週のように生徒さんの発表会があります。アメリカに来てインド文化を体験できるのはとても新鮮です。

### ◎行事参加状況（ロータリーの例会等）

8月15日にサウスサンフランシスコ（SSF）ロータリークラブの昼食会に参加しました。そこでSSFロータリークラブと姉妹クラブの岸和田（大阪）ロータリークラブが推進している高校生交換留学プログラムで岸和田から来ていた15名の高校生と交流しました。一緒にワークショップをしたり、現地の子供たちとスポーツをしたりしました。

8月24日に初めての交換留学生の集まり（オリエンテーション）がありました。その前に一度数人留学生とは会っていましたが、とても緊張しました。9月7・8日に第5170地区の交換留学生と泊まりで交流会があります。今はそれがとても楽しみです。

こちらでもロータリーの行事がたくさんあるので、とても楽しみです。また、積極的に学校行事にも参加していこうと思います。

### ◎旅行・見学等の参加について

8月には旅行はいきませんでした。9月中にも旅行はないです。10月にホストファミリーの親戚の結婚式でNew Yorkに行くことになっています。詳しい日時ははっきりしていませんがとても楽しみです。

### ◎その他全般、問題点等

（ホストファミリーの移動予定がある場合、移動先・移動日を記入してください。）

5ヶ月後の1月に近所の中国人の家族にホストしてもらおうことが決まっています。詳しい日時はまだはっきりとしていません。今の家から徒歩30秒ほどの近さです。また近くなったらお知らせします。

サンフランシスコに行ったときに、大きな通りから路地を入ると、表通りとは全く異なるとても暗い雰囲気を感じました。ホームレスの方がとても多くびっくりしました。観光地が多い中でそのように日向の部分と陰の部分があるので、現実を見て格差が激しいなと感じました。

こちらにきて約1ヶ月が過ぎましたが、昨日到着した気分です。時間が経つのがとても早く感じますが、1日1日の流れる時間はゆっくりと優雅に過ぎていきます。とても不思議な感覚です。やり残したことがないように日々を過ごしていきたいです。



## ● 委員会報告

### ✳️ プログラム・出席委員会

#### 出席報告 大本君

本日 (9月12日・木曜日)  
会員数 87名 出席者 72名  
欠席者 15名 ご来客 0名  
ご来賓 1名 ゲスト 0名  
計 73名  
前々回 (8月29日・木曜日)  
出席率 100%



### ✳️ 会報雑誌・広報委員会 井原君

ロータリーの友誌紹介

## ● 会員記念日

### 🎉 祝 連続出席100% (6名)

山木君 (39年) 日域君 (39年)  
豊岡君 (27年) 部谷君 (3年)  
井原君 (2年) 上野(彰)君 (1年)



### 🎉 ご結婚記念日おめでとうございます。

(5名)

笹野君 松田君 大谷君  
長谷川君 大植君

## ● スマイルボックス SAA 木村君

👤 井原君、坂田君、豊岡君、山木君、中村君、  
笹野君、浜田君、木村君、田中君、諏訪(昭浩)  
君、山縣君、柳原君、大本君、小田君、大植  
君、田島君、松田君

9月1日の中国新聞2面「この人」の欄に  
広島出身でブラジルの弁護士 古杉 征己 (ふ  
るすぎ まさき) さんが紹介されていました。

古杉さんは、広島の修道高校出身で、北海道  
大学法学部を卒業後、在学中知り合った彼女を  
追いかけて、言葉も全く分からないサンパウロ  
に渡ってから16年後に、ブラジルの弁護士に「合  
格」されたとのことで、これは「成人後移住の  
日本国籍者では初めてとみられる」快挙のよう  
です。

国際的に活躍する人材を輩出している修道高  
校出身の皆さん、同業者の弁護士の皆さん、出  
宝をお願いします。

松田君は、古杉さんの同級生ということで  
ダブルをお願いします。

### 👤 田原君

7月27日から28日、山口県防府市のアパホ  
テルにて国際ロータリー第2710地区 第43回  
インターアクト地区大会が開催され、テーマ「夢  
と志～先人に学び、未来を切り開こう～」に  
基づき、一泊二日の研修活動が当初の予定どおり、  
無事に終了いたしました。青少年インターア  
クト委員会の皆様、大変お疲れ様でした。

委員会事業の大成功をお祝いし、スマイル  
ボックスにご招待いたします。

田原委員長、新原副委員長それぞれダブル  
で、委員会メンバー 諏訪(昭登)君、上田君、  
穴戸君、熊本君もご招待いたします。

### 👤 香川(基)君

9月2日の中国新聞朝刊によりますと、香  
川(基)君が副会長を務められている福屋八丁  
堀本店は、創業90周年を迎える10月1日から  
被爆時の外壁の一部を初めて公開されるとの  
ことです。

店内にコーナーを常設して、来年の被爆75年  
という節目を見据え、戦前から続く同社の歴史  
の発信に乗り出されます。

### 👤 福田君、中川君

この度、法務大臣に登用された河井克行議員  
は、広島学院高等学校卒業(昭和56年)です。

広島学院OBのお二人、出宝をお願いいた  
します。

## ● スマンボックス

### 👤 山縣君

皆様に応援していただいたにもかかわらず、  
息子 亮太はこのたびの世界陸上100m・リレー  
どちらも出場が叶いませんでした。春先に患っ  
た肺気胸による練習、調整不足が原因で、完全  
なる実力不足でした。ご期待に応えられなかつ  
たこと、スマンボックスに出宝させていただきます。

今は状態もよくなり、2020年のオリンピッ

クを目指して頑張っていますので引き続き応援  
よろしくお願ひします。(私の予感では◎ (に  
じゅうまる) です)

## ■ 卓 話

### 犯人逮捕後における 23 日間、 犯人との壮絶な攻防 ～女子高校生被害 強姦・殺人・死体遺棄事件～



元広島県警察 警視長  
皆水 賢氏

皆水でございます。

どうぞ宜しくお願いいたします。

先ず、逮捕した被疑者（犯人）と壮絶な攻防とは  
どういうことか、ということですが、端的に申しますと、  
犯行を頑強に否認する被疑者と、真実を自白させよう  
と懸命に取り調べを実施する調べ官との戦いであり  
ます。

逮捕した被疑者は、裁判にかけて相応の罪の償い  
をさせなくてはなりません。

このように裁判にかけるためには、検察官が起訴  
という手続きをしなくてはなりません。

起訴するためには、逮捕している被疑者がこの  
事件の真犯人であることを、証拠で証明する必要  
が有り、その証拠の度合いは、100パーセントあ  
るいは限りなく100パーセントに近いものでな  
くなくてはなりません。

ところが、裁判所への逮捕状の請求については  
法律は、「その人が罪を犯したことを疑いに足りる  
相当な理由があれば良い」と書いており、逮捕に  
は100パーセントの証拠は必要としていないので  
あります。

もちろん、現行犯逮捕を除いて、逮捕時に100  
パーセントの証拠が揃うという事件はあり得ない  
ことも事実です。

仮に逮捕時の証拠が70パーセントで有ったとし  
ますと、起訴には残り30パーセントの証拠が必要  
となります。

この残り30パーセントの証拠を得るためには、  
逮捕した被疑者の周辺の捜査だけではとうてい得  
ることはできず、逮捕した被疑者に聞くしかあり  
ません。

これが取り調べであります。被疑者も自白し  
ますと死刑、もしくは長期の懲役刑に服さなくて  
はならないことから頑強に否認します。

調べ官としてはこれを許すことはできず、そこ  
に調べ官と被疑者の間で、壮絶な攻防を繰り返す  
ことになる訳であります。

続いて23日間についてであります。

逮捕したら起訴まで何日間かけても良い、とい  
うものではありません。

法律は、逮捕してから最大限23日以内に検察官  
が起訴しない場合、必ず釈放しなくてはならない  
と規定しております。

この内訳は、警察は48時間、2日以内に検察官  
へ書類と身柄を送致、検察は24時間、1日以内に  
勾留請求、最長10日間、2回目、最長10日間、こ  
れを合計して23日となる訳であります。

このように23日以内に検察官が起訴しないと、  
どんな極悪非道な犯罪の犯人でも必ず釈放しな  
くなくてはなりません。

世の中でこのようなことが許されるはずは有り  
ません。

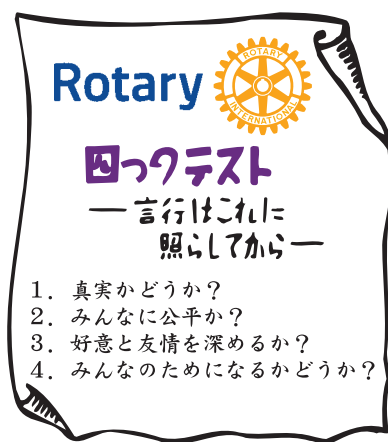
被疑者には自白させ、罪の償いをさせることに  
より、被害者、社会への責任を果たさねばなり  
ません。

このため調べ官は、死ぬる思いをして懸命に取  
り調べを実施する訳であります。



## ● 卓話予告

| 日時      | テ ー マ                          |
|---------|--------------------------------|
| 9/26(木) | 「50周年の戦略計画」<br>前橋 寛 ロータリー情報委員長 |



例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会 長 齊藤 昭一  
幹 事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp  
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

